

平成25年度6月補正予算の事業概要

〔注：◎は新規施策分〕
単位：千円

◎ 科学の甲子園ジュニア県代表選考事業費 1, 147

中学生が科学を学ぶ楽しさ・意義を実感できる場を提供し、理数教育の充実を図る。

- 県大会の開催
 - 開催日 25年8月24日(土)
 - 場所 県生涯学習センター
 - 参加者 30チーム程度(1チーム3人)
 - 内容 実技競技、筆記競技、講演
- 成績上位2チームを「科学の甲子園ジュニア全国大会」県代表に選考
- 県代表チームを対象とした研修会の実施(年2回)
 - 内容 全国大会に向けての筆記研修、実技研修
- 負担区分 県1/4 (独)科学技術振興機構3/4

◎ インクルーシブ教育システム構築事業費 13, 021

インクルーシブ教育システムの構築を図るため、交流支援アドバイザーを活用した交流及び共同学習を行うとともに、外部人材を活用した教職員研修等を実施する。

- インクルーシブ教育システム構築モデル地域事業
 - 交流及び共同学習運営協議会(年2回)
 - 構成 20人(交流支援アドバイザー、宇和特別支援学校教員 など)
 - モデル地域内における交流及び共同学習(年3回)
 - 対象者 6人(宇和特別支援学校の児童生徒)
 - 内容 居住地の小中学校の児童生徒との交流及び共同学習
- 特別支援学校のセンター的機能充実事業
 - 特別支援学校センター的機能連携会議(年2回)
 - 構成 16人(外部人材(言語聴覚士、作業療法士等)、特別支援学校教員 など)
 - 外部人材を活用した研修等による専門性強化や地域内小中学校等への支援
- 負担区分 国10/10

◎ 県行政資料電子化事業費 7, 421

県立図書館特別コレクション「愛媛県行政資料(藩政期・明治期)」を電子化するとともに、館内閲覧用機器を整備する。

- 事業内容 冊子資料117点、古地図・絵画117点の電子化
館内閲覧用機器の整備
- 負担区分 (公財)図書館振興財団10/10